

## 第2回 平野の魅力 を語ろう!

# 水でつながる散居と町場 実施報告書

令和5年3月11日午前10時から、平野コミュニティセンターにて重要文化的景観事業『第2回平野の魅力を語ろう！水でつながる散居と町場』を開催しました。講師として、東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科教授 志村直愛先生と渡部桂先生をお招きし、重要文化的景観や散居集落についてご講話いただきました。

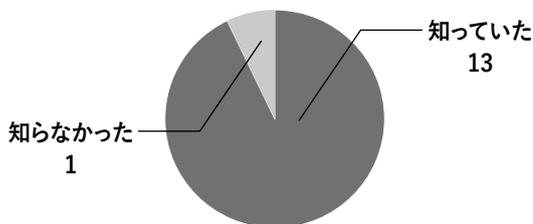
アドバイザーの渡部桂先生からは、平野地区と町場のつながりについての歴史的な理解の重要性についてお話いただきました。志村直愛先生のご講演では、重要文化的景観制度についての説明や、全国の重要文化的景観選定地の事例紹介があり、最後に長井市が重要文化的景観の選定に到るまでの流れと、平野地区の追加選定の可能性をお話いただきました。



会場で回収した参加者の皆様からのアンケート集計結果をご報告いたします。

## アンケート結果(抜粋)

質問1: 長井の文化的景観を知っていますか。



質問4: 現在、文化的景観に指定されている長井の町場の中で、どんな景観を残したいですか。

- 町場に張りめぐらされている川の景観
- 立体水路、梅花藻が咲くまちなかの水路
- 水路(石積み)
- 平泉橋上流の締切堤防

質問6: 平野のどんな景観を残したいですか。

- 散居集落、締切堤防
- 散居集落の防風林、屋敷林
- 散居と水田、きれいな水路
- 水がきれいなところの水路や風景
- 農業の継続

質問7: 今後、平野でやって欲しい取り組みや、やってみたいことはありますか。

- 散居めぐりウォーキング
- フォトコンテスト
- 学び館を中心とした多様なイベント。石淵溪谷から締切堤防までウォーキングロード整備中
- 平野小学校の取組みは良かった(平野さんきょ探偵団)。特に保護者も一緒に取組みは今後も続けてもらいたい
- 平野地内の景観について、まとめた資料がほしい
- 水路とダムなどの関係や実際にきれいに、維持するためにはどういったことができるかの研修会、散策など

## ご意見・ご感想等(抜粋)

- はじめて参加しましたが、多くの方が参加されていて、平野の魅力を活かそうと思っていると感じました。
- 小・中学生と親子行事で学びを深める事や高齢者にも再認識と学びの提供が必要です。
- 大変貴重な勉強会でした。毎日生活している者は、当り前の景色であり、そこにスポットを当てての説明会は非常に面白く興味深いものでした。
- これまで全然わからなかった歴史的景観に関わる事が、すっきりわかるようになりました。

令和5年度も重要文化的景観に関する勉強会・ワークショップ等を開催しますので、ぜひご参加ください。

本企画に関するご意見・お問い合わせ  
長井市観光文化交流課 文化交流室

TEL: 0238-82-8017  
E-Mail: bunka@city.nagai.yamagata.jp